

令和7年度
コミュニティセンター・旧学校利用施設使用料減免
申請の手引き

目次

1	減免基準	2ページ
2	申請方法	4ページ
3	申請書類の記入例・作成例	5ページ

担当・問い合わせ先

米沢市企画調整部コミュニティ推進課コミュニティ推進担当（市役所3階7番窓口）
〒992-8501 山形県米沢市金池5丁目2-25
TEL：0238-22-5111（内線2852） FAX：0238-22-0498
メール：komisui-t@city.yonezawa.yamagata.jp

1 減免基準

公益又は公用上特に必要があると認める団体について、コミュニティセンター・旧学校利用施設の使用料を減免しています。次に該当する団体は、申請により使用料が免除されます。

(1) 本市が使用するとき (市各課、市立小中学校、市立保育園、消防団)

減免区分	項 目	施設 使用料	冷暖 房料	減免申請	備 考
1	市が主催又は共催する事業で使用するとき	免除	免除	不要	使用許可申請書を所属長名で提出した場合に限る(部活動含む)。

(2) その他市長が特に必要と認めるとき

減免区分	項 目	施設 使用料	冷暖 房料	減免申請	備 考
2	市内の高校、特別支援学校、大学及び専修学校が教育上の目的で使用するとき	免除	徴収	添付資料 不要	減免申請書及び使用許可申請書を学校長名で提出した場合に限る(部活動含む)。
3	市内のスポーツ少年団が公益上必要と認められる活動に使用するとき			添付資料 不要	
4	市内の子育て支援施設(別表1)が公益上必要と認められる事業に使用するとき			添付資料 不要	
5	小中学校PTA及び子育て支援施設の保護者が公益上必要と認められる事業に使用するとき			添付資料 不要	
6	市内の行政関連団体(別表1)が公益上必要と認められる事業に使用するとき			添付資料 不要	行政関連団体の減免申請で支部団体も使用料免除。
7	市内の町内会等が公益上必要と認められる事業に使用するとき			添付資料 不要	
8	市内の地域活動団体(別表1)が公益上必要と認められる事業に使用するとき				
9	文化・スポーツ等生涯学習に関する事業を継続的に行う市内の団体(別表2)が公益上必要と認められる事業に使用するとき				

*「減免区分6 行政関連団体」には、朱書きで下線が引いてある団体の各地区支部団体及び朱書きで二重下線が引いてある団体の加盟団体も含まれます。

各地区支部団体と加盟団体は、行政関連団体が代表して減免申請をしておりますので、減免申請が不要です。使用申請の際は、行政関連団体と同じ減免番号をご使用ください。

- (例) ・「中部地区市民憲章推進委員会」は「市民憲章推進協議会」の地区支部団体なので減免申請不要。使用申請の際は、「市民憲章推進協議会」の減免番号を記入する。
 ・「米沢市テニス協会」や「山上体育協会」は「スポーツ協会」の加盟団体なので減免申請不要。使用申請の際は、「スポーツ協会」の減免番号を記入する。

*「減免区分7」は〇〇町内会や〇〇自治会などが該当します。自主防災組織や地区振興会などは「減免区分8」に該当しますので、減免申請の際には添付資料が必要です。

別表1
(減免対象の具体的団体)

団体の区分	団体の名称等
子育て支援施設 (減免区分4)	保育施設(保育所、認定こども園、小規模保育事業所、認可外保育施設、企業主導型保育事業所)、幼稚園、放課後児童クラブ、児童発達支援事業・放課後等デイサービス
行政関連団体 (減免区分6)	<u>民生委員児童委員連合協議会、交通安全協会、衛生組合連合会、婦人防火指導員連合会、交通安全母の会、防犯協会、青少年育成市民会議、市民憲章推進協議会、地区委員会、有害鳥獣対策協議会、社会福祉協議会、老人クラブ連合会、スポーツ協会、食生活改善推進協議会、遺族連合会、消費生活研究会、保護司会、更生保護女性会、国際交流協会、芸術文化協会</u>
地域活動団体 (減免区分8)	子ども会、福祉団体(障がい、難病等)、地域文化継承団体、先人顕彰団体、環境保全活動団体、交番連絡協議会 等

別表2
文化・スポーツ等生涯学習に関する事業を継続的*に行う市内の団体は次の要件を満たす団体とする。

- 1 組織、機構が確立され会員同士で自主的に運営されていること。
- 2 会則又は規約、役職名簿及び会員名簿があること。
- 3 自ら経理し、監査する会計機構があり、経理内容を会員に公開するとともに、財政が確立されていること。
- 4 年間事業活動の計画があること。
- 5 広く市民に開かれた団体であり、会則により誰でも自由に入退会できること。
- 6 特定の宗教・特定の政党並びに選挙の候補者等の利害に関係しない団体であること。
- 7 営利を目的とする事業がないこと。
- 8 公共の利益に反しないこと。
- 9 団体の活動拠点が市内であること。
- 10 団体の構成員が概ね5人以上で、その半数以上が市内に居住していること。
- 11 学習の成果を広く市民や地域に還元する目的で運営されていること。
- 12 指導者、講師自身が主宰していないこと。
- 13 講師謝礼等の額を会員同士の話し合いにより決めていること。

*継続的とは、新設団体の場合には減免なしで3ヶ月及び月1回以上の活動実績を有すること。

2 申請方法

コミュニティセンター・旧学校利用施設を使用料減免で使用するには、あらかじめ申請が必要になります。令和7年度の減免申請を希望する団体は、次のとおり必要書類の提出をお願いします。

受付 令和7年2月3日（月）開始

- * 4月1日から使用料の減免を受けたい場合は、3月中旬までにご提出ください。
- * 3月中旬以降は、使用予定日の10日前までにご提出ください。
- * 減免決定が出る前の使用申請については、減免が適用されず通常料金となるため、余裕をもった申請をお願いします。

提出先 各地区コミュニティセンター又はコミュニティ推進課

- * 本減免申請の対象施設はコミュニティセンターと旧学校利用施設のみです。
- 文化センターは教育委員会社会教育文化課、小中学校は教育委員会教育総務課への減免申請手続きが必要です。

提出物 1ページ「1減免基準」において、減免区分2～7に該当する団体は①～③を提出

//

減免区分8～9に該当する団体は①～⑧を提出

- * 単発利用団体は、①～③の他に事業内容の分かるチラシや実施要項を提出
- * 減免区分6に該当する団体の支部又は加盟団体は、減免申請不要となる場合があります。詳しくは3ページをご確認ください。

提出書類	備考
①米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設使用料減免申請書	①～③は指定様式 * ③は任意様式でも可
②減免団体調書	
③役員名簿（②の裏面）	
④会則・規約	④～⑧は任意様式 * ⑤～⑧について、 総会開催前の場合は 前年度資料を提出
⑤令和7年度事業計画書	
⑥令和6年度事業報告書	
⑦令和7年度収支予算書	
⑧令和6年度収支決算書	

* ①～③の様式は市ホームページにも掲載しています。

【<https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/soshiki/2/1008/1/1/8644.html>】

* ホームページに掲載している「①減免申請書」の様式は、申請書と許可書がセットになっています。申請書に入力すると許可書の必要事項も自動で入力されますので、提出の際は申請書と許可書を各1部印刷の上、合わせて提出してください。

* これまでどおり、各コミセンで配布している複写式の申請書（手書きの申請書）も引き続き利用可能です。手書きで申請する場合は、複写式の申請書を使用ください。

3 申請書類の記入例・作成例

減免区分4 子育て支援施設以外の

「①米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設使用料減免申請書」の記入例 (指定様式)

【使用開始日】

・申請日以降の日付を記入してください。使用開始日がすでに決まっている場合は、その日付を記入してください。

【使用終了日】

・年度を超えないでください。

【使用施設名】【使用室名】

・通年使用の場合は「全米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設」「全部屋」と記入してください。
・単発使用の場合は、利用する施設名と部屋名を記入してください。

全米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設 使用料減免申請書

使用開始日	令和7年 4月 1日 (火曜日) 午後 時 分		
使用終了日	令和8年 3月 31日 (火曜日) 午後 時 分		
使用施設名	全米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設		
使用室名	全部屋		
使用目的	会議 研修会 展示会 リハーサル 発表会 練習 (その他) 内容 ○○の練習等		
行事の名称	○○愛好会		
使用人数	○○人	入場料等	有 無 ○○
減免申請理由	○○○○のため		
申請日	令和7年 2月 3日		
使用責任者 住所	米沢市○○町○丁目○-○		
連絡先 TEL	00-0000		
(団体名) 氏名	○○愛好会 会長 ○○ ○○		
米沢市長 あて			

注意

【減免申請理由】

団体の活動目的を記入してください。
以下は申請理由として認められません。
× 経費の削減・予算の節約のため
× 年間を通して使用しているため

【申請日】

申請書を提出した日を記入してください。
申請日は使用開始日以前の日付となります。

事務処理欄	右記のとおり減免してよいか伺います。				保存期間	5年	減免番号	
	受理日	決裁日			減免区分			
	担当者	担当主査	課長補佐	課長	決裁	使用料	<input type="checkbox"/> 100%免除 <input type="checkbox"/> 50%減額	
						冷暖房料	<input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 徴収	
						その他	<input type="checkbox"/> 条件付 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 旧資料審査	
<input type="checkbox"/> 全部開示 <input checked="" type="checkbox"/> 一部開示 (開示しない内容 個人情報) <input type="checkbox"/> 不開示 <input checked="" type="checkbox"/> 条例第7条第2号該当 <input type="checkbox"/> 裁量的開示(理由) <input type="checkbox"/> 存否応答拒否(理由) <input type="checkbox"/> 時限秘(まで)						団体区分	<input type="checkbox"/> 青少年 <input type="checkbox"/> 婦人 <input type="checkbox"/> 成人 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他の団体 <input type="checkbox"/> 学校教育関係 <input type="checkbox"/> 単発利用団体	

注意

- *減免決定まで10日ほどかかりますので、余裕をもって申請してください。
- *申請書は2枚複写となっています。申請書の上で他の書類を記入すると、その内容が2枚目の決定通知書に複写されてしまいますので、取扱いにご注意ください。
- *ホームページに掲載している「減免申請書」の様式は、申請書と許可書がセットになっています。申請書に入力すると許可書の必要事項も自動で入力されますので、提出の際は申請書と許可書を各1部印刷の上、合わせて提出してください。

減免区分4 子育て支援施設の

「①米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設使用料減免申請書」の記入例 (指定様式)

【使用開始日】
・申請日以降の日付を記入してください。使用開始日がすでに決まっている場合は、その日付を記入してください。

【使用終了日】
・年度を超えないでください。

米沢市コミュニティセンター・旧学校
使用料減免申請書

【使用施設名】【使用室名】
・通年使用の場合は「全米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設」「全部屋」と記入してください。
・単発使用の場合は、利用する施設名と部屋名を記入してください。

	全米沢市コミュニティセンター・旧学校利用施設	
使用室名	全部屋	
使用日時	自 令和7年 4月 1日 (火曜日) 午後 時 分 至 令和8年 3月 31日 (火曜日) 午後 時 分	
行事の内容	会議 研修会 展示会 リハーサル 発表会 練習 (その他) ○○の練習等	
行事の名称	○○園、○○園、○○クラブ	
使用人数	○○人 入場料等 有 無	
減免申請理由	○○○○のため	

上記のとおり申請します。
令和7年 2月 3日

使用責任者 住所 米沢市○○町○○丁目○-○ 連絡先 TEL 00-0000

(団体名) ○○法人○○会
氏名 理事長 ○○ ○○

米沢市長 あて

【減免申請理由】
団体の活動目的を記入してください。
以下は申請理由として認められません。
× 経費の削減・予算の節約のため
× 年間を通して使用しているため

【申請日】
申請書を提出した日を記入してください。
申請日は使用開始日以前の日付となります。

【申請団体名】【申請者名】
法人名を記入ください。運営している施設名は【行事の名称】に記入ください。

事務処理欄	右記のとおり減免してよいか伺います。				保存期間	5年	減免番号	
	受理日	決裁日				減免区分		
	担当者	担当主査	課長補佐	課長	決裁	使用料	<input type="checkbox"/> 100%免除 <input type="checkbox"/> 50%減額	
						冷暖房料	<input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 徴収	
						その他	<input type="checkbox"/> 条件付 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 旧資料審査	
		<input type="checkbox"/> 全部開示 <input checked="" type="checkbox"/> 一部開示 (開示しない内容 個人情報) <input type="checkbox"/> 不開示 <input checked="" type="checkbox"/> 条例第7条第2号該当 <input type="checkbox"/> 裁量的開示(理由) <input type="checkbox"/> 存否応答拒否(理由) <input type="checkbox"/> 時限秘(まで)				団体区分	<input type="checkbox"/> 青少年 <input type="checkbox"/> 婦人 <input type="checkbox"/> 成人 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他の団体 <input type="checkbox"/> 学校教育関係 <input type="checkbox"/> 単発利用団体	

注意

- *減免決定まで10日ほどかかりますので、余裕をもって申請してください。
- *申請書は2枚複写となっています。申請書の上で他の書類を記入すると、その内容が2枚目の決定通知書に複写されてしまいますので、取扱いにご注意ください。
- *ホームページに掲載している「減免申請書」の様式は、申請書と許可書がセットになっています。申請書に入力すると許可書の必要事項も自動で入力されますので、提出の際は申請書と許可書を各1部印刷の上、合わせて提出してください。

6

「②減免団体調書」の記入例 (指定様式)

減免団体調書

団体名	ふりがな	〇〇〇〇あいこうかい	会員数	(内市外会員数)
		〇〇愛好会		〇〇人 (〇〇 人)
代表者	ふりがな	よねざわ はなこ		
	氏名	米沢 花子		
連絡先	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 米沢市〇〇町〇丁目〇-〇 〇〇アパート〇号室		
	氏名	米沢 太郎	TEL	090-0000-0000
1. 各項目について、貴団体があてはまるものすべてに✓を記入ください。				
<input checked="" type="checkbox"/> 組織、機構が確立され会員同士で自主的に運営されている				
<input checked="" type="checkbox"/> 会則又は規約、役員名簿及び会員名簿がある				
<input checked="" type="checkbox"/> 自ら経理し監査する会計機構があり、経理内容を会員に公開するとともに、財政が確立されている				
<input checked="" type="checkbox"/> 年間事業活動の計画がある				
<input checked="" type="checkbox"/> 特定の宗教や政党、選挙候補者の利害に関係しない団体である				
<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的とする事業がない				
<input checked="" type="checkbox"/> 公共の利益に反しない				
2. 下記のうち、貴団体があてはまるもの1つに✓を記入ください				添付資料
<input type="checkbox"/> 米沢市スポーツ少年団に登録している団体 <input type="checkbox"/> 米沢市内の子育て支援施設 (下記※1 参照) ※1 保育施設、幼稚園、放課後児童クラブ、児童発達支援事業・放課後デイサービス <input type="checkbox"/> 米沢市内の小中学校のPTA、子育て支援施設の保護者会 <input type="checkbox"/> 米沢市内の行政関連団体 (下記※2 参照)、又は下記※2 に記載団体のうち下線が引かれている団体の支部又は加盟団体 3ページを参照ください。 ※2 <u>民生委員児童委員連合協議会、交通安全協会、衛生組合連合会、婦人防火指導員連合会、交通安全母の会、防犯協会、青少年育成市民会議、市民憲章推進協議会、地区委員会、有害鳥獣対策協議会、社会福祉協議会、老人クラブ連合会、スポーツ協会、食生活改善推進協議会、遺族連合会、消費生活研究会、保護司会、更生保護女性会、国際交流協会、芸術文化協会</u>				不要 裏面の役員名簿をご記入ください
<input type="checkbox"/> 米沢市内の町内会 <input type="checkbox"/> 米沢市内の地域活動団体 (下記※3 参照) ※3 子ども会、福祉団体 (障がい、難病等)、地域文化継承団体、先人顕彰団体、環境保全活動団体、交番連絡協議会 等 <input checked="" type="checkbox"/> 米沢市内の文化・スポーツ等生涯学習に関する事業を継続的に行い、下記の要件を満たす団体 (下記□内に✓を記入ください。) <input checked="" type="checkbox"/> だれでも自由に入退会できること <input checked="" type="checkbox"/> 団体の活動拠点が市内であること <input checked="" type="checkbox"/> 団体の構成員が概ね5人以上で、その半数が市内に居住していること <input checked="" type="checkbox"/> 学習の成果を広く市民は地域に還元する目的で運営されていること <input checked="" type="checkbox"/> 指導者、講師自身が主宰していないこと <input checked="" type="checkbox"/> 講師謝礼等の額を会員同士の話し合いにより決めていること				必要 【必要書類】 役員名簿 会則・規約 事業計画書 事業報告書 収支予算書 収支決算書

注意

1つでも✓チェックがつかない項目がある場合は減免対象になりません

減免区分9の団体は、この要件を満たす必要があります。あてはまるか確認の上、✓を記入ください。

「③役員名簿」の記入例（指定様式又は任意様式）

役員名簿

役職名	氏名
会長	〇〇 〇〇
副会長	〇〇 〇〇
監査	〇〇 〇〇

「④会則・規約」の作成例（任意様式）

〇〇〇〇会規約（会則）
（名称及び事務所）
第1条 本会（当団体）の名称は〇〇〇〇と称し、事務所を米沢市〇〇〇〇に置く。
（目的）
第2条 この会は、〇〇〇に関する活動を行い、〇〇〇することを目的とする。
（活動内容）
第3条 本団体は前条のために次の活動を行う。
（1）〇〇〇〇
（2）〇〇〇〇
（会員）
第4条 本会の会員は、本会の目的に賛同し入会した者とする。
（会費）
第5条 会員は、以下に定める会費を納入しなければならない。
（1）毎月〇〇〇円
（2）不足が生じた場合は、その都度徴収する。
（退会）
第6条 会員は、退会届を提出し任意に退会することができる。
（役員）
第7条 この会に次の役員を置く。役員は総会において選出する。
（1）会長・・・会を代表し、その活動を総理する。
（2）副会長・・・会長を補佐し、会長が不在の場合はその職務を代理する。
（3）監査役・・・会の活動状況及び会計について監査を行う。
（総会）
第8条 この会の総会は、会員を以って構成し、年に〇回開催するものとする。
ただし、必要があるときは臨時に開催できるものとする。
2 総会は、会員の過半数の出席がなければ、開会することができない。
3 総会の議事は、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。
（事業年度）
第9条 この会の事業年度は、毎年〇月〇日に始まり、翌年〇月〇日に終わる。
附 則
この規約（会則）は、令和〇年〇月〇日から施行する。

注意

*会則・規約は団体活動の原則となります。
整備されていない団体は作成例を参考に、会員同士で協議の上、作成してください。

*会則・規約には

- ・名称（団体の正式名称、簡略化しない）
- ・目的（何のために集まり、何のために活動するのか）
- ・活動内容（どういった活動をするのか）
- ・会費（毎月〇〇円、入会費〇〇円など）

など、団体の決まりごと、約束ごとなどを記載してください。

「⑤事業計画書」「⑥事業報告書」の作成例 (任意様式)

例① 時系列順に活動内容を記載する場合

令和 年度事業実績		
活動日	内容	活動場所
○月○日	総会	○○コミセン
○月○日	練習	○○コミセン
○月○日	会議	○○コミセン
○月○日	練習	○○コミセン
○月○日	発表会	文化センター
○月○日	会議	○○コミセン

令和 年度事業計画		
活動日	内容	活動場所
○月○日	総会	○○コミセン
○月○日	練習	○○コミセン
○月○日	会議	○○コミセン
○月○日	練習	○○コミセン
○月○日	発表会	文化センター
○月○日	会議	○○コミセン

例② 毎週(毎月)活動日が決まっている場合

令和 年度事業実績	
毎週○曜日 9時～12時 ○○コミュニティセンターで合唱練習を行った。 その他、地区文化祭への出演や老人ホームへの慰問などを行った。	
4月○日	総会
6月○日	○○老人ホームへ慰問
10月○日	○○地区文化祭にて発表
1月○日	「第○回 ○○の会合唱祭」を○○コミセンホールにて開催

令和 年度事業計画	
毎週○曜日 9時～12時 ○○コミュニティセンターで合唱練習を行う。 その他、地区文化祭への出演や老人ホームへの慰問なども行う予定。	
4月	総会
6月	○○老人ホームへ慰問
10月	○○地区文化祭にて発表
1月	「第○回 ○○の会合唱祭」を○○コミセンホールにて開催

注意

*上記はあくまで一例です。
上記を参考に、年度内に活動した(する予定の)事業やイベント、会議等を記載してください。

*新設団体の場合には、減免なしで3ヶ月及び月1回以上の活動実績を有する必要があります。
例えば、4～6月の3か月間を減免なしで活動し、8月から減免での使用を希望する場合には、「4～6月の事業報告書」と「8～3月の事業計画書」を7月中旬までに提出ください。

「⑦収支予算書」「⑧収支決算書」の作成例 (任意様式)

例① 定額会費がある場合

令和 年度 収支決算書

収入

項目	金額	内 訳
会 費	〇〇〇円	〇〇円/月×〇人×〇ヶ月
前年度繰越金	〇〇〇円	
雑 収 入	〇〇〇円	
合 計	〇〇〇円	

支出

項目	金額	内 訳
講 師 謝 礼	〇〇〇円	
施設使用料	〇〇〇円	〇〇円×〇回
冷 暖 房 料	〇〇〇円	〇〇円×〇回
雑 費	〇〇〇円	コピー代、消耗品費
合 計	〇〇〇円	

(収入) 〇〇〇円 - (支出) 〇〇〇円 = (繰越金) 〇〇〇円

令和 年度 収支予算書

収入

項目	金額	内 訳
会 費	〇〇〇円	〇〇円/月×〇人×〇ヶ月
前年度繰越金	〇〇〇円	
雑 収 入	〇〇〇円	
合 計	〇〇〇円	

支出

項目	金額	内 訳
講 師 謝 礼	〇〇〇円	
施設使用料	〇〇〇円	〇〇円×〇回
冷 暖 房 料	〇〇〇円	〇〇円×〇回
雑 費	〇〇〇円	コピー代、消耗品費
合 計	〇〇〇円	

例② 参加者から都度会費徴収する場合

令和 年度 収支決算書

月 日	摘 要	収 入	支 出	残 額
4/1	繰越金	5,000	0	5,000
4/15	保険代 800円×10人	8,000	8,000	5,000
8/20	〇〇大会参加費等 5,000円×10人	50,000	48,000	7,000
10/15	〇〇コミセン使用料 100円×10人	1,000	980	7,020
1/20	〇〇コミセン使用料 徴収なし	0	980	6,040
合 計				

残額 6,040 円は次年度へ繰越

令和 年度 収支予算書

月 日	摘 要	収入	支出	残額
4/1	繰越金	6,040	0	6,040
4月	保険代 200円×10人	2,000	8,000	40
8月	〇〇大会参加費等 5,000円×10人	50,000	50,000	40
10月	〇〇コミセン使用料	940	980	40
1月	〇〇コミセン使用料	980	980	0
合 計		59,960	59,960	0

注意

*上記はあくまで一例です。上記を参考に記載してください。

*新設団体の場合には、減免なしで3ヶ月及び月1回以上の活動実績を有する必要があります。
例えば、4～6月の3か月間を減免なしで活動し、8月から減免での使用を希望する場合には、「4～6月の収支決算書」と「8～3月の収支予算書」を7月中旬までに提出ください。